



平成29年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成28年10月25日

上場会社名 京都きもの友禅株式会社 上場取引所 東
 コード番号 7615 URL <http://www.kyotokimonoyuzen.co.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 服部 雅親
 問合せ先責任者 (役職名) 経営企画部長 (氏名) 白岩 正樹 (TEL) 03-3639-9191
 四半期報告書提出予定日 平成28年11月2日 配当支払開始予定日 平成28年12月2日
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
 四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家、証券アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 平成29年3月期第2四半期の連結業績 (平成28年4月1日～平成28年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同期四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
29年3月期第2四半期	6,877	2.0	643	313.6	707	222.0	471	155.9
28年3月期第2四半期	6,744	△9.6	155	△71.5	219	△62.5	184	△51.5

(注) 包括利益 29年3月期第2四半期 477百万円(276.3%) 28年3月期第2四半期 126百万円(△66.6%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
29年3月期第2四半期	39.48	—
28年3月期第2四半期	15.43	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
29年3月期第2四半期	16,014	7,651	47.8	640.70
28年3月期	15,539	7,532	48.5	630.70

(参考) 自己資本 29年3月期第2四半期 7,651百万円 28年3月期 7,532百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
28年3月期	—	12.00	—	30.00	42.00
29年3月期	—	12.00	—	—	—
29年3月期(予想)	—	—	—	30.00	42.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成29年3月期の連結業績予想 (平成28年4月1日～平成29年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	円 銭
通期	14,120	13.7	807	235.9	871	142.2	520	—
								43.54

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
 (連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)
 新規 一社 (社名) 、除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)	29年3月期2Q	15,498,200株	28年3月期	15,498,200株
② 期末自己株式数	29年3月期2Q	3,555,464株	28年3月期	3,555,464株
③ 期中平均株式数 (四半期累計)	29年3月期2Q	11,942,736株	28年3月期2Q	11,942,813株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続を実施中です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、当社としてその実現を約束する趣旨のものではありません。実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信 (添付資料) 3ページ「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	P. 2
(1) 経営成績に関する説明	P. 2
(2) 財政状態に関する説明	P. 2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	P. 3
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	P. 3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	P. 3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	P. 3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	P. 3
(4) 追加情報	P. 3
3. 四半期連結財務諸表	P. 4
(1) 四半期連結貸借対照表	P. 4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	P. 6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	P. 8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	P. 9
(継続企業の前提に関する注記)	P. 9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	P. 9
(セグメント情報等)	P. 9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、為替の大きな変動や世界経済の減速が懸念され、また、個人消費につきましても消費者の節約志向などにより伸び悩み、先行きは不透明な状況が続きました。

また、呉服業界におきましても、環境は引き続き厳しい状況にあるものと考えられます。

このようななか、当社グループでは商品構成や広告施策を中心に改善を図り、受注高増加に向けた取り組みを強化してまいりました。当社グループにおける各事業部門別の状況は次のとおりであります。

〔和装関連事業〕

「振袖」販売については、受注高は前年同期比 1.4%増となりました。また、既存顧客を対象とした「一般呉服」等の受注高については、前年同期比 1.9%減となりました。

以上により、和装関連事業の受注高は、前年同期比 1.2%増の 6,466 百万円となりました。また売上高（出荷高）については、2.5%増の 6,605 百万円となりました。

利益面においては、粗利益率は前年同期と比べ 1.2 ポイント改善し 64.6%となりました。販売費及び一般管理費については、広告費・販促費を中心とした経費の削減・効率化を図りつつ、売上高を増加させることができたため、対売上高比では 6.6 ポイント改善いたしました。この結果、和装関連事業の営業利益は 450 百万円（前年同期は 61 百万円の営業損失）となりました。

〔金融サービス事業〕

金融サービス事業については、売上高は前年同期比 10.1%減の 271 百万円、営業利益は 10.5%減の 195 百万円となりました。

この結果、当第2四半期連結累計期間の連結業績は、売上高は前年同期に比べ 2.0%増の 6,877 百万円、営業利益は 313.6%増の 643 百万円、経常利益は 222.0%増の 707 百万円、親会社株主に帰属する四半期純利益は 155.9%増の 471 百万円となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

流動資産は、前連結会計年度末に比べて 11.2%増加し、13,474 百万円となりました。これは、現金及び預金が 720 百万円、有価証券が 862 百万円それぞれ増加し、商品及び製品が 221 百万円、割賦売掛金が 202 百万円それぞれ減少したことなどによります。

固定資産は、前連結会計年度末に比べて 25.8%減少し、2,539 百万円となりました。これは、投資有価証券が 994 百万円減少したことなどによります。

この結果、総資産は、前連結会計年度末に比べて 3.1%増加し、16,014 百万円となりました。

(負債)

流動負債は、前連結会計年度末に比べて 4.6%増加し、8,222 百万円となりました。これは、未払法人税等が 215 百万円、販売促進引当金が 83 百万円それぞれ増加し、前受金が 173 百万円減少したことなどによります。

固定負債は、前連結会計年度末に比べて 2.1%減少し、139 百万円となりました。

この結果、負債合計は、前連結会計年度末に比べて 4.4%増加し、8,362 百万円となりました。

(純資産)

純資産合計は、前連結会計年度末に比べて 1.6%増加し、7,651 百万円となりました。これは、利益剰余金が 113 百万円増加したことなどによります。

（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

現時点におきましては、平成28年4月27日に発表した業績予想から変更はありません。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

（1）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

（2）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

（3）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

（会計方針の変更）

法人税法の改正に伴い、「平成28年度税制改正に係る減価償却方法の変更に関する実務上の取扱い」（実務対応報告第32号 平成28年6月17日）を第1四半期連結会計期間に適用し、平成28年4月1日以後に取得した建物附属設備に係る減価償却方法を定率法から定額法に変更しております。

なお、当第2四半期連結累計期間において、四半期連結財務諸表への影響額は軽微であります。

（4）追加情報

「繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針」（企業会計基準適用指針第26号 平成28年3月28日）を第1四半期連結会計期間から適用しております。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位:千円)

	前連結会計年度 (平成28年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成28年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,696,971	3,417,924
売掛金	11,166	33,477
割賦売掛金	5,540,986	5,338,757
有価証券	1,920,991	2,783,221
商品及び製品	1,604,074	1,383,045
原材料及び貯蔵品	26,442	21,307
その他	315,616	497,255
流動資産合計	12,116,249	13,474,988
固定資産		
有形固定資産		
土地	518,407	518,407
その他(純額)	325,729	348,408
有形固定資産合計	844,136	866,815
無形固定資産		
	30,934	22,523
投資その他の資産		
投資有価証券	1,742,072	747,293
敷金及び保証金	735,320	744,291
その他	70,653	158,406
貸倒引当金	△340	—
投資その他の資産合計	2,547,706	1,649,991
固定資産合計	3,422,778	2,539,329
資産合計	15,539,027	16,014,318

(単位:千円)

	前連結会計年度 (平成28年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成28年9月30日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	218,303	298,585
短期借入金	600,000	600,000
未払法人税等	94,504	309,612
前受金	1,409,587	1,235,740
預り金	3,787,363	3,743,557
賞与引当金	214,500	260,000
販売促進引当金	75,330	159,320
割賦未実現利益	816,769	808,277
資産除去債務	89,859	95,548
その他	557,614	712,109
流動負債合計	7,863,831	8,222,752
固定負債		
長期末払金	6,540	6,540
資産除去債務	135,173	132,886
繰延税金負債	1,160	487
固定負債合計	142,874	139,914
負債合計	8,006,705	8,362,666
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,215,949	1,215,949
資本剰余金	1,708,256	1,708,256
利益剰余金	7,936,684	8,049,890
自己株式	△3,335,465	△3,335,465
株主資本合計	7,525,424	7,638,630
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	6,897	13,022
その他の包括利益累計額合計	6,897	13,022
純資産合計	7,532,322	7,651,652
負債純資産合計	15,539,027	16,014,318

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年9月30日)
売上高	6,744,320	6,877,553
売上原価	2,445,217	2,421,332
売上総利益	4,299,102	4,456,220
販売費及び一般管理費	4,143,391	3,812,225
営業利益	155,711	643,995
営業外収益		
受取利息	1,115	181
受取配当金	3,106	1,835
信販取次手数料	51,723	49,304
雑収入	11,006	14,097
営業外収益合計	66,951	65,419
営業外費用		
支払利息	1,661	390
雑損失	1,222	1,255
営業外費用合計	2,884	1,645
経常利益	219,779	707,768
特別利益		
投資有価証券売却益	86,295	—
特別利益合計	86,295	—
特別損失		
固定資産除却損	551	859
特別損失合計	551	859
税金等調整前四半期純利益	305,523	706,908
法人税、住民税及び事業税	155,460	276,459
法人税等調整額	△34,163	△41,038
法人税等合計	121,297	235,420
四半期純利益	184,225	471,487
親会社株主に帰属する四半期純利益	184,225	471,487

四半期連結包括利益計算書
第2四半期連結累計期間

(単位:千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年9月30日)
四半期純利益	184,225	471,487
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△57,291	6,125
その他の包括利益合計	△57,291	6,125
四半期包括利益	126,934	477,612
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	126,934	477,612
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	305,523	706,908
減価償却費	46,794	33,620
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△325	△340
賞与引当金の増減額 (△は減少)	4,000	45,500
販売促進引当金の増減額 (△は減少)	79,900	83,990
役員賞与引当金の増減額 (△は減少)	△4,630	—
受取利息及び受取配当金	△4,221	△2,016
支払利息	1,661	390
投資有価証券売却損益 (△は益)	△86,295	—
有形固定資産除却損	551	859
売上債権の増減額 (△は増加)	△15,738	6,070
たな卸資産の増減額 (△は増加)	225,796	226,163
仕入債務の増減額 (△は減少)	87,209	80,282
割賦未実現利益の増減額 (△は減少)	△23,621	△8,492
未払消費税等の増減額 (△は減少)	△38,263	81,891
預り金の増減額 (△は減少)	△19,732	△43,805
その他	△5,466	△72,141
小計	553,140	1,138,880
利息及び配当金の受取額	4,837	2,937
利息の支払額	△1,661	△391
法人税等の支払額又は還付額 (△は支払)	198,471	△75,874
営業活動によるキャッシュ・フロー	754,788	1,065,551
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有価証券の償還による収入	1,000,000	100,000
有形固定資産の取得による支出	△19,346	△7,545
有形固定資産の除却による支出	△5,307	—
投資有価証券の取得による支出	△1,001,785	—
投資有価証券の売却による収入	186,155	—
敷金の差入による支出	△9,852	△22,072
敷金の回収による収入	10,757	1,550
貸付けによる支出	△900	△800
貸付金の回収による収入	2,045	1,602
その他	△3,374	△100,000
投資活動によるキャッシュ・フロー	158,392	△27,263
財務活動によるキャッシュ・フロー		
自己株式の取得による支出	△141	—
配当金の支払額	△358,172	△357,806
財務活動によるキャッシュ・フロー	△358,314	△357,806
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	554,865	680,481
現金及び現金同等物の期首残高	3,832,253	3,916,813
現金及び現金同等物の四半期末残高	4,387,118	4,597,295

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

前第2四半期連結累計期間（自 平成27年4月1日 至 平成27年9月30日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	四半期連結損益 計算書計上額 (注) 2
	和装関連事業	金融サービス事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	6,442,094	302,225	6,744,320	—	6,744,320
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	10,206	10,206	△10,206	—
計	6,442,094	312,431	6,754,526	△10,206	6,744,320
セグメント利益 又は損失(△)	△61,858	218,120	156,261	△550	155,711

(注) 1 セグメント間取引消去によるものであります。

2 セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

当第2四半期連結累計期間（自 平成28年4月1日 至 平成28年6月30日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	四半期連結損益 計算書計上額 (注) 2
	和装関連事業	金融サービス事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	6,605,821	271,732	6,877,553	—	6,877,553
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	11,142	11,142	△11,142	—
計	6,605,821	282,874	6,888,696	△11,142	6,877,553
セグメント利益	450,010	195,114	645,125	△1,129	643,995

(注) 1 セグメント間取引消去によるものであります。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

3. 報告セグメントの変更等に関する事項

会計方針の変更に記載のとおり、法人税法の改正に伴い、平成28年4月1日以後に取得した建物附属設備に係る減価償却方法を定率法から定額法に変更したため、事業セグメントの減価償却の方法を同様に變更しております。

この変更がセグメント利益に与える影響額は軽微であります。